

第2回公共施設の利用に関する市民検討委員会 会議要点録

1. 日 時 平成28年6月16日(木) 午後7時~午後9時20分

2. 場 所 総合会館分室2階 大会議室

3. 出席者

(委員) 50音順 敬称略

石上健一 井戸章仁 伊藤誠子 後藤弘一 桜井恵美子 根本多美
半場仁 渡邊雅美

(担当課) 管財検査課 人づくり課 図書館 文化財課

地域振興課 スポーツ振興課 福祉課 産業振興課

子育て拠点準備室 高齢福祉課 都市整備課

(事務局) 企画部 財政課

4. 概 要 公共施設の利用に関する各種の制限について、見直しや検討をしてもらいより使いやすい施設とし施設利用者の増加を図るために、市民委員を募集し開催した。

5. 会議概略

(1) あいさつ

(2) 議題

財政課 会議の公開と録音について確認

事務局 参考資料について説明
意見・質問はなし

議題 第1回検討委員会での意見等に対する現状と今後の方向性等について

図書館 資料1意見 1~5について説明

委員 意見 1の分館の役割とはどのようなものか。

図書館 本館は正職員が従事し、要望や問合せ等に対応している。分館は臨時職員が従事して業務を行っている。

委員 桜ヶ丘分館は公民館の中に図書館がある。公民館は管理人がいて10時まで開いているので図書館も同様にできるのではないか。

図書館 貸館の利用がある場合は管理人がいるが、利用がない場合は閉館になる場合もあるので、図書館は開いていても館としては閉めてしまう可能性がある。

委員 意見 2~3に関して、文化創造センターは月曜が開館日なので、DVD等の閲覧と簡易な図書などがあると相互に補完ができるのではないか。

図書館 財政的には施設の機能が重ならない方が望ましいと考えるが、利用者のニーズとして、そのような意見があることは承知しておく。

委員 閉架図書も多いと思うが。

図書館 閉架図書の説明

蔵書が 30 万冊あるので、全てを開架するのは難しい。特集等に応じて閉架図書を書庫から出して紹介している。

委員 学習室については、子どもが使いにくいので文化創造センターを利用しているのだと思う。

財政課 使いにくいというのは、どのような理由か。

委員 席を離れると別の利用者に使われてしまうことや、子ども同士で声を出して教え合いなどができないことが理由だと思う。

委員 文化創造センターでは飲食もできるからではないか。

委員 本館も分館も地域の利用者から見れば同じ図書館なので、検討の中では役割分担で区別するという考え方は外してもらいたい。

財政課 市の施設や事業に関する費用対効果について補足説明

委員 今後の方向性の要検討となっている意見の検討期間はどれくらいか。

財政課 基本的には今年度に判断をし、実施できるものは新年度からスタートする。ただし調査などで時間がかかるものは次年度以降に、ということになる。

文化財課 意見 6 について説明

委員 年間を通じての来場者は限られてくる。季節の良い春から秋は平日も含めて開館し、冬は寒くて通路等も危ないので閉館しても良いのではないかと。また、資料館だけではなく、陶芸家の窯やオープンギャラリーのようなものに立ち寄れるような一体的な整備ができると良いと思う。

文化財課

窯については観光交流課で定期的に案内している。また委員の提案のようなことも考えている。

地域振興課 意見 7～16 について説明

委員 意見 10 について、公民館の利用者側でお互いに配慮し合うということか。

地域振興課

定期的な利用と特別な利用での調整ということだが、現状、実務的にはそこまでの対応はできていない。事務的な部分でどこまで対応できるか検討したいということである。

委員 意見 9 について、個人の利用でも登録は必要か。

地域振興課

連絡等で必要になるため、登録は必要だと考える。

委員 個人の利用で、大きな部屋などを貸すのは個人的にはもったいないと思う。

地域振興課

稼働率とも関わってくるが、利用の順位などは考える必要があると思う。現状は、空いている施設の範囲の中で個人利用を認めている。

委員 意見 14 について、講演会等の際に、関連する書籍等の販売は許可してもらえないか。

地域振興課

状況によっては許可している場合もあるかもしれないが、今後は文化創造センター等と同様の扱いにできないか検討していく。

委員 利用状況はインターネットでわかるようにしてほしい。

地域振興課

方向性としては、そのようになるといいと思うが、支払いなどの課題もある。また、システムを導入した際にインターネットを使えない高齢者への配慮はしないといけないと思う。

委員 意見 16 について、市で行っている各種講座を稼働率の低い公民館の部屋で行うといいと思う。

委員 調理室の稼働率を上げるために4～5回の連続講座を行うと、その後のサークル化などに繋がり、稼働率が上がるのではないか。

委員 調理室の稼働率が低いのは、設計で使いにくい施設が多いのも理由だと思う。

委員 それぞれの公民館の設計理由があるので、経緯が分かるといいと思う。

地域振興課

各公民館は、地元の要望も加味しながら設計されていると思われる。

人づくり課 意見 17・18 について説明

委員 シアターの稼働率が低いと思うので、使い勝手の面からも1時間単位の貸出ができるといいと思う。

スポーツ振興課 意見 19～25 について説明

意見なし

福祉課 意見 26 について説明

委員 冷暖房の利用料は、適正価格に見直すということか。

福祉課 他の施設との均衡も含めて検討する必要があると思われる。

委員 調理室の利用後に数十円程度のガス利用料を徴収される。この料金は、少額なの

で部屋の利用料に組み込むことはできないのか。

福祉課 指定管理者との協議等も必要になると思われる。

産業振興課・子育て拠点準備室 意見 13-4・27 について説明

委員 意見無し

高齢福祉課 意見 28・29 について説明

委員 土曜開苑の要望はゲートボール場の利用と連動していると思われるため、両施設の開苑（場）を統一すれば良いのではないかと。

高齢福祉課

ゲートボール場は屋外の施設なので、現状は土曜日も貸し出している。

都市整備課 意見 30・31 について説明

委員 意見なし

企画部 全体を通して、その他に意見はないか。

委員 グラウンドについて、一部を除き稼働率が低い。グラウンドは避難所などで活用ができると思う。希望があれば空いている時間を地元の自治会等に貸し出し、あわせて管理をお願いしても良いのではないかと。

利用予約やスポーツ振興課の優先事業等のない時間帯に利用や管理をしてもらうことで地元の人にも認知され、いざというときに活用してもらえと思う。

議題 利用者ヒアリングに基づく聴取意見について
事務局から資料2について説明

委員 利用の少ない部屋を改装するとういと思う。

また資料の老人福祉センターの送迎に関する対応は、職員の声掛けで対応できるのではないかと。

企画部 その他、意見はないか。

意見なし

議題 意見交換

企画部 何か意見はあるか。

委員 市のマップを見て考えてみたが、色々なところに点在している施設をエリアで考えて、機能を集約したり、不足している点を補完できると将来的には良いと思う。

企画部 同様の内容で、公共施設あり方検討委員会について検討していることを説明

委員 資料2の多文化共生センターなどの子どもの面倒を見てもらえるとありがたい

という意見について、親子同伴であれば子育てサポーターの協力により、いつでも施設を使ってもらえるようになると良い。その中で、外国人の方々には日本の習慣などを伝えられると良いと思う。

委員 公民館で特定の団体が独占して利用している場合がある。マニュアル等について指導してもらうことも必要かと思う。

また、マナー等が守られていれば、明確な理由なく利用に関して制限をかける必要はないと思う。

地域振興課

現状を見ながら、利用者と相談しつつ運用していきたいと思う。

委員 マナーやルールに沿って、指導・運用をお願いしたい。

議題 その他

事務局 今後の日程等について説明

平成 28 年 7 月 6 日（水） 第 3 回の会議を行うことの確認・了承
閉会